

1. 走行全般について

- ① 走行中は、必ず決められた服装(長袖、長ズボン、靴)、装備品(ヘルメット、グローブ)を着用してください。
- ② スタート前の車両は、各チームのピットからピットレーンを通り、走行の10分前までにスタート前待機エリアにて待機し、その後、順にスタートラインまで進んでください。
- ③ コースイン後は、後方の安全確認をしながら右側走行を守ってください。また、追い越しをする場合は前方車両の左側をゆるやかに追い越してください。
- ④ トラブル等で車両がストップしそうな場合はコース上では停車せず、後方から来る車両に注意しながら芝生(グリーン)に入り、車両を安全な位置で停止させてください。
- ⑤ コース上でのすべての修理は、車両に搭載された工具及び部品を使用して、ドライバーのみで行ってください。(チーム員のコースへの立ち入りは厳禁です)

2. 走行不能な車両について

- ① 練習走行中及び決勝走行中のいずれの走行についても、走行不能となった車両はレッカー車で回収します。(引渡場所はNo.45ピット横)です。
- ② 決勝走行中、走行不能となり再スタートできない場合は、速やかに近くのオフィシャルにリタイヤの旨を伝え、回収を待ってください。※リタイヤ届は大会事務局(コントロールタワー3F)で入手し、記入後事務局へ提出願います。

3. 練習走行について

- ① 走行枠は二輪車クラスとI～IV・NC(ニューチャレンジ)クラスで走行時間帯を分けています。各時間帯の出走順は定めていませんので、準備ができたチームよりスタート前待機エリアに進んで、順次走行を開始してください。
- ② 練習走行はトランスポンダ(周回計測器)の動作確認を兼ねていますので、走行ができないチームもスタートラインハマシンを運び、トランスポンダのチェックを行ってください。
- ③ 練習走行が終わったチームは、ただちに燃料タンクをNo.37ピットへ返却してください。

4. 決勝について

- ① スタート前決勝用公式燃料を配布します。マネージャーは決勝用チェックシート(ピンク色紙)を持ちNo.37、38ピットへお越しください。
- ② 燃料供給の際、スタート前燃料計測を必ず実施してください。
※燃料計測を行いませんと、記録が算出されませんので必ず燃料計測を実施してください。
- ③ 競技スタートは、二輪車・グループI～IV、NCの順です。
原則として各クラスセッション順にスタートを行います。オフィシャルの判断で順番を変更する場合があります。スタート間隔は20～30秒です。スタート待機エリアには必ず決勝用チェックシートを持参して、10分前までに待機してください。時間内にスタートできない場合は失格となることもありますので時間どおりに待機してください。
- ④ スタート後の再スタート時間は、各々のスタートから10分以内です。
- ⑤ ゴール後はオフィシャルの誘導に従って所定の位置に停止し、チーム員2名のみで車両を押して速やかに燃料計測を行ってください。(パイプを切断するカッターと決勝用チェックリストを忘れずに持参してください)
- ⑥ トランスポンダ(周回計測器)は、No.34～36ピットへ返却してください。
- ⑦ 走行終了後の燃料計測を行う前に、必ず「こより」でタンク下部の管になっている部分に残った燃料を吸い取ってください。

5. 決勝走行終了後

- ① 記録認定証は正式結果が確定後、No.34～36ピットにてお渡しします。
なお走行リザルトは紙での配布を行いません。参加者専用情報ダウンロードページからPDFを閲覧・ダウンロードしてください。
- ② 全クラス終了後、準備が整い次第、表彰式を実施します。表彰対象のドライバーは必ず参加・登壇してください。表彰式は晴天の場合、コントロールタワー前で行います。雨天時は1～3ピットで行います。表彰台周辺では各チーム、他の方との距離を十分に保ち、ソーシャルディスタンスの確保に努めてください。※スケジュールが早く終了した場合は、表彰式開始時間を早める場合があります。

6. 参加者・チーム員について

- ① ピットサインエリアへ入場の際は、走行車両に十分注意して走行の妨げにならないよう注意してください。
- ② 必ずチーム員の誰かが場内放送を聞く役割を持ち、アナウンスに従えるようにしてください。
- ③ 気温・湿度の上昇が予想されます。チーム員を含めて気分が優れない方がいる場合は、パドック内にあるメディカルセンターを利用いただけますので受診してください。
※特にドライバーは休息とスポーツドリンク等を小まめにとって熱中症予防をし、走行後に具合が悪くなったドライバーはメディカルセンターで受診してください。

7. 燃料(ガソリン及びタンク)の取り扱いについて

- ① 燃料タンクの取り付け部分は破損しないよう、パイプの脱着は丁寧に扱ってください(破損時は¥21,000を請求いたします)
- ② 燃料タンクの車両取付け前と取付け後は、タンクコックの緩みがないか、必ず複数の人で確認してください。

8. 天候不良による競技中止について

- ① 激しい降雨に伴いコースコンディションが悪化した場合や、落雷の恐れが発生した際は競技を中止することがあります。
- ② ピットレーンでは飛散の可能性があるため傘の使用はできません。

9. 感染症予防対策について

- ①今大会では不特定多数の方がパドックへ入場しないよう、パスコントロールを行っています。
クレデンシャルを常に携帯し、紛失や破損などがないようご注意ください。
- ②ピット、パドックではマスクの着用をお願いします。ドライバーは、競技中のマスク着用を不要としますが、トラブルで車両をコース上で停車させ、オフィシャルと接触する際に速やかに着用できるよう、乗車時もマスクの携帯をお願いします。
- ③待機する際など隊列を伴う時には、ソーシャルディスタンスを保持していただくようお願いします。



マスクの着用をお願いいたします
(3歳以上のお客様)



手指の消毒、こまめな手洗いを
うがいをお願いいたします



周囲のお客様との
距離をあけてください

10. 本競技に使用するフラッグ(規則書より抜粋)

本競技に使用するフラッグは以下の通りです。
チーム全員でしっかりと把握し、特にドライバーは走行中に見落としがないよう注意し、各フラッグのルールを遵守してください。

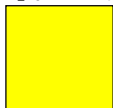
【スタートフラッグ】



競技スタート

スタートフラッグが振り上げられたら、10秒以内にスタートしなければならない。

【イエローフラッグ（黄旗）】



危険予告・安全確認・前方注意

前方で競技車両が停止しているなど、危険予告をしている。

前方を十分注意しなければならない。

【ブルーフラッグ（青旗）】



スピードの速い車両が追い越そうとしているので、進路を変えず、後方を注意しなければならない。

【ブラックフラッグ（黒旗=失格）】



ゼッケンNo.を示すボードと併用され、ゼッケンNo.を示されたチームの車両は、直ちにコース外に停止し、オフィシャルの指示に従う。（失格）

【レッドフラッグ（赤旗）】



競技の中断または中止を示す。対象者（ドライバー）は、十分注意して、ゴールポイントへ向かう。
競技の再開については、事務局で協議の上、通知する。

【チェッカーフラッグ】



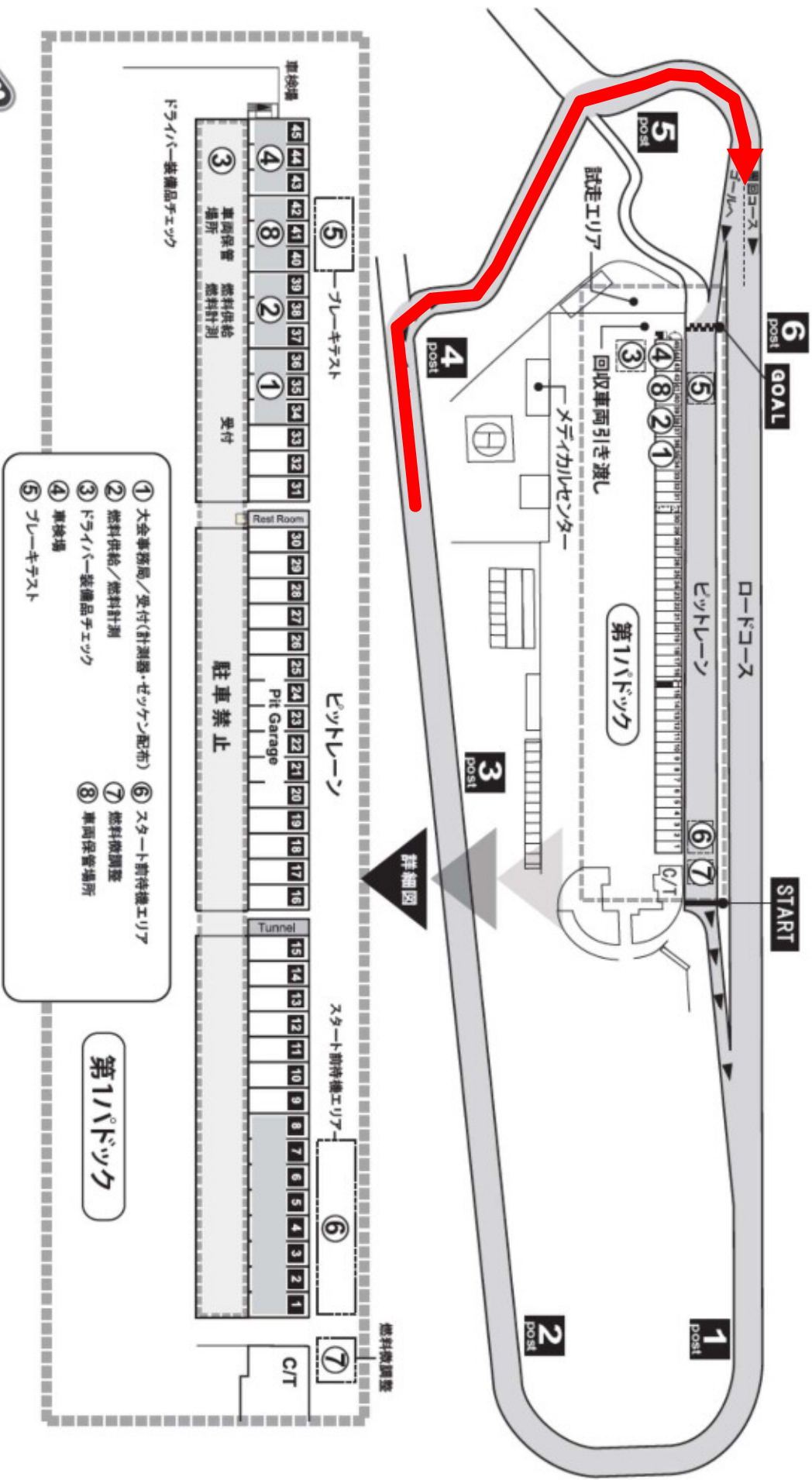
競技終了を示す。

練習走行の際は、メインストレートのブリッジ下で表示される。

チェッカーが振られているポイントを通じた車両は、ゴールポイントへ向かうこと。

決勝時にはゴールポイントで表示される。

走行にあたっての注意点



4ポストから5ポストにかけてはコーナーが連続し、特に5ポストの前のコーナーは、いわゆる急カーブとなっています。また、4ポストを過ぎると下り坂になっており、**死角**となり、**接触**や**スピン**、**横転**の危険性が高まります。4ポストから5ポストにかけては特に注意して走行するように心がけてください。

